

# 気仙沼港祭りについて

5104 K

## 1 テーマ設定の理由

港祭りには、パレード、はまらいやおどり、たいこ、花火、出店などが行われます。パレードは、大人から子供まで楽しめます。様々な踊りがあって、こわい踊りや、楽しくて笑ってしまう踊りなどあります。夕方からは、はまらいやおどりがありません。はまらいやおどりは、家族で踊ったり、友達と踊ったりします。長い時間くりかえしで踊ります。それから、たいこは、気仙沼の各地区でやっている子供や大人が打ちます。トラックに乗りながら打ったり、その場で打ったりします。夜は船の上でたいこを打つ人たちもいます。花火は、約40分船から打ち上げられます。小さい花火は、小さい音だけど、大きい花火は、大きい音です。形は、色々な、形があって見ていると楽しいです。出店は、色々なお店がでています。気仙沼港祭りに、ぜひきてください。

## 2 研究内容

### 1) パレード



これが、パレードです。  
子供、大人が踊っています。  
子供の中に、大人が入っています。  
服そうも決まっています。  
市内のようち園児は「チェリッシュ」のダンスにあわせて、おどっています。



これは、大人の方が踊っています。  
みんないっしょの服そうです。  
むずかしそうです。  
でも、楽しいのです。  
数人でやっています。  
にてるようなポーズですが、ちがいます。  
みなさんもやれる人は、やってみてください。



これは、虎に頭をかまれているところです。  
この虎にかまれると、頭がよくなったりするというパレードです。  
みなさんも、頭がよくなるのでぜひ  
いたくないので、かまれてもらって  
みてください。



## 2) はならいんや

これは、はまらいやです。同じ服装です。道路を踊りながら何回もまわっています。

夕方の約5時～夜の約8時まで、くり返しおどります。応募を、すればできるので、楽しいのでぜひ応募してみてください。

## 3) 出店

出店には、いろいろなお店がでます。遊んだりする店や、食べ物のお店が、あるのでぜひきてみてください。

## 4) 花火

花火は、小さいのや、大きいのがあります。形は、ハートや星の形が見れま

す。きれいなのでぜひ、見に来てください。

#### 5) たいこ



これはたいこです。  
大人と子供が関係なくやっているの  
で、ぜひやってみてください。

### 3 今後の課題

私は、気仙沼港祭りにもっともっとたくさんの人が集まり、これから何年も港祭りが続いていくための取り組みにはどのようなものがあるか、考えることにしました。

友達にも協力してもらいました。どんな内容だと人は集まるか聞いてみました。その中で、なるほどと思ったことは、「有名人をよぶ」ということです。今年は、地元のアイドルもパレードに参加していました。そのように、気仙沼に、ゆかりのある人・有名人が来る。となれば、見学者も増えると思いました。

また、「テレビや、新聞でよびかける」という意見もありました。これまではポスターだけでしたが、このようなメディアを使う方法もあると思います。それから「手紙で紹介する（知っているひとに）」ということ。これは、私たち小学生にもできると思います。私たちに支援してくれている、帯山西小や差間小、多聞東小・中の方々に発信することも一つだと思いました。

### 4 感想

私は 港祭りのことをパンフレットや、資料を見たりして調べました。それは、商工会議所からもらいました。港祭りを広めるための取り組みを考えたことは、とても楽しい活動になりました。

分かったことは、気仙沼港祭りは、昭和26年から始まったことです。パレードのなかに虎まいが入っていることを初めて知りました。

この研究をまとめるための写真は、すべて三陸新報さんからおかりしました。著作権ということもしりました。

